

行事名称	第122回技術者倫理研究会 例会
開催日時	2026年3月10日（火曜日）18:30～20:30
開催場所	Web中継、各地域本部等
主催	公益社団法人日本技術士会登録 技術者倫理研究会 engineeringethics-studygroup
参加者	全国で109名参加(うち北陸本部参加者11名)
演題	エンジニアリング・デザインと技術者倫理
講師	長原 基司氏(情報工学、総合技術監理)
講演資料	あり
内容	<p>技術士会ではこれまでJABEE制度を通して工学倫理を中心に普及に努めてきた。一方ワシントン・アコードではエンジニアのGA(Graduate Attributes: 知識・能力)としてエンジニアリングデザイン(以下EDと略す)の習得を求めている。講師の長原氏は2024年近畿大学工学部にてEDのコマを担当する機会を得た。この機会を利用してEDと技術者倫理を融合した講義を試みている。今回はEDの参考書籍とした牧・谷口両氏が著された「『技道』21世紀における“モノづくりの基本”」の紹介も行いながらED教育における技術者倫理の扱いについて皆さんと考察したい。</p>
所感	<p>講師の技術者倫理との出会いに始まり、企業在籍時の技術者倫理の観点からの事件の紹介、企業在籍時の倫理綱領に照らした経験、工学倫理の非常勤講師になってからの研鑽(シラバスの変遷から)、エンジニアリング・デザインと工学倫理と研鑽経緯からエンジニアリング・デザインの講義を行うまでの経緯なども紹介、シラバスの内容と進め方、「技道」21世紀におけるモノづくりの基本とPDCAについては大変興味深い内容であった。</p>
記入者：2026. 3. 13 倫理委員会 阿部治彦	